



# 年度末における達成度の確認を

# 行いましょう！（小学校・国語編）

『岡山型学習指導のスタンダード』には、補充学習のポイントの一つとして、「達成度を確認し、目標に達していない児童生徒には、支援を行うこと」が示されています。（p.10）今号では、当該学年で付けたい力が身に付いているか、確認するための**チェックポイント例**と**達成度確認の方法例**を紹介します。

## チェックポイント例

※主に知識・理解に関する内容について、全国調査で出題された内容を抜粋しています。

### 【1・2年生】

- 文の定義を理解している（文のはじめの5字を丸で囲む）
- 文の中における主語を捉えることができる

### 【3・4年生】

- 主語と述語の関係に注意して文を正しく書くことができる
- 1文を2文に分けて書くことができる
- ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いることができる
- 日常生活で使われている慣用句の意味を理解し使うことができる
- 俳句の情景を捉えることができる
- 平仮名で表記されたものをローマ字で書くことができる
- ローマ字で表記されたものを正しく読むことができる
- 国語辞典を活用して、言葉の意味と使い方を調べることができる

### 【5・6年生】

- （毛筆において）用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めることができる
- 相手や場面に応じて適切に敬語を使うことができる
- 情景描写を正しく理解し、効果を捉えることができる
- 複数の事柄を並列の関係で書くことができる（～たり、…たりという表現に直して書く）
- スピーチの表現の工夫（例え、順番、繰り返し、短い言葉）と効果について理解している

僕の妹の誕生日は5月2日だ。  
降っていた雨が急に止んだ。

①まず、述語を見つめる。  
（文末に多い）

②次に、主語を見つめる。  
（何が（は））

私たちは全国大会出場に向けて練習していて、3年生にとって最大の目標です。

↓

私たちは全国大会出場に向けて練習しています。全国大会出場は、3年生にとって最大の目標です。

義務教育課HPにある「1文を2文に分けて書く」指導の手引きも参考にしましょう！

[りんご]⇒ \_\_\_\_\_ Ringo? Apple?

ひゃく? はやく? hyaku⇒ [ ]

永久

永久

永久

## 達成度確認の方法例

「作文を書く」単元において、言葉の特徴や使い方に関する知識及び技能が身に付いているか確認する例を紹介します。

「主述の関係」「修飾・被修飾の関係」「文と文の接続」などの事項は、年度末に複合問題を行うだけでなく、作文やスピーチ（司会）原稿などの**児童が書いた文章から達成度を確認することができます。**

### 第1時「1年間の思い出を書こう」

2学期に、私は、みんなが運動会を頑張っていました。



主語と述語の照応の理解が、身に付いていない児童が多いな…



- （1）言葉の特徴や使い方に関する事項（抜粋）
- 【1・2年生】文の中における**主語と述語の関係**
  - 【3・4年生】主語と述語の関係、**修飾と被修飾の関係**、
  - 【5・6年生】**文の中での語句の係り方**や語順、文と文との接続

### 第2時「文章をよりよくしよう」



とてもいい作文が書いていました。作文を、よりよくするために、主語と述語が正しくつながっているかを見直しましょう。

2学期に、みんなが運動会を頑張っていました。私は、そのことが心に残りました。



もう一押し！



**主語と述語が適切な係り受けの関係になっていることは、伝えたいことを相手に正確に伝える上でとても重要なことです。**児童が書いた文章だけでなく、児童の話し言葉にも注目し、適宜、指導することが大切です。

3学期は、特別活動等で児童が作文や読み原稿を書くことが多い学期です。児童生徒の発言が単語や不十分な文で終わっていないか、もう一度見直しましょう。